



農に生きる

—アスパラガス栽培—

いいねをいっぱい届けたい

—目次—

- P02・農に生きる
- P03・金融共済部からのお知らせ
- P04・特集 総会ダイジェスト
- P06・ニュース&トピックス
- P08・営農ワンポイント
- P09・推しれしび
- P10・座談会Q&A

- P13・介護員日記／
無料職業紹介所
- P14・LA紹介
- P16・バラエティコーナー
- P18・インフォメーション
- P20・営農経済部からの
お知らせ



JA秋田ふるさと



江村^{えむら}

紘臣^{ひろとみ}さん

大雄地区

アスパラガスハウス4棟(12a)

水稻27ha 大豆8ha



常に前を向いて取り組む

挑戦する気持ちを忘れず

江村紘臣さんは就農10年目の若手農家で、現在はハウス4棟のアスパラガスをはじめ、水稻27ha、大豆8haを手掛けています。当初はアスパラガス栽培からスタートし、6年ほど前から米の栽培も開始。着実に作付面積を拡大し、現在の経営規模を築き上げました。

今年度からは「秋田ふるさとアスパラ部会」の部会長に就任。地域をけん引するリーダーとしての役割も期待されています。

江村さんは「伝統ある部会の会長という大役を拝命し、身の引き締まる思い。部会員の減少という課題はあるが、若手の力を結集して部会全体を盛り上げていきたい」と決意を語ります。

今の時期、江村さんのハウスでは「春芽」と呼ばれるアスパラガスの収穫が最盛期を迎えています。「春のアスパラは収穫量が多く、市場価格も高く、まとまった量が採れると非常にやりがいを感じる。また、春芽は甘みが強いのが特徴。天ぷらや素揚げで食べるのが一番のおすすぬ」と、笑顔で魅力を語ってくださいました。

あなたの貯金がクマ被害対策の一步に！

JA秋田ふるさと

クマ被害対策 応援定期貯金

2026年
取扱期間 **5/1**金 ▶ **6/30**火

1年もの店頭表示金利 **0.35%**
+ 上乗せ金利 **0.10%**

0.45%

(税引後金利 0.3585%) ※令和8年5月1日現在

当JAが
寄附します

0.02%

相当額

お客様の
負担なし

©よりぞう



クマ被害対策応援定期貯金とは

お客様からお預入れいただいた定期貯金に金利を上乗せするとともに、当JAが秋田県クマ被害対策事業に寄附を行うキャンペーン定期です。



商品概要

- 対象商品** スーパー定期貯金(単利型)、大口定期
- 対象者** 個人・法人(団体含む)
- 預入期間** 1年(自動継続可)
- 預入金額** 10万円以上(1円単位)
ただし、新たなご資金または上乗せ額が10万円以上の預入に限らせていただきます。
- 払戻方法** 満期日以後に一括して払い戻します。
- 寄附先** 秋田県
- 寄附額** 定期貯金預入額の0.02%(上限60万円)

※中途解約の場合には、所定の中途解約率が適用されます。 ※2026年5月1日基準
※金利情勢等により、予告なく本定期貯金のお取扱いを中止させていただく場合があります。
※当JAからの寄附となるため、寄附金の領収書は発行いたしません。
※ご継続の際は、その時点での店頭表示金利が適用されます。

クマ被害対策応援定期貯金を 利用するメリット

1 お客様負担なしで クマ被害対策の応援ができる

本商品にお預入れいただくと、
お客様の負担は0円でクマ被害対策事業に
寄附することができます。

2 定期貯金利息を 満額受け取ることができる

本商品は一般的な定期貯金同様、決められた期間お預入れ
いただくと満期後にお利息を満額受け取ることができます。

JA秋田ふるさと

お申込み・お問い合わせは下記へどうぞ。

●本 店 ☎ 32-3406
●金 沢 支 店 ☎ 37-2122
●大 雄 支 店 ☎ 52-2511
●増 田 支 店 ☎ 45-2030

●横 手 支 店 ☎ 32-1331
●平 鹿 支 店 ☎ 24-2331
●大 森 支 店 ☎ 26-2059
●金 融 課 ☎ 35-2653

●山 内 支 店 ☎ 53-2121
●雄 物 川 支 店 ☎ 22-3240
●十 字 支 店 ☎ 42-1011

総会詰め合わせ

News & Topics

ニュース&トピックス

令和7年度JA部会組織を振り返り、活動基本方針や抱負をお伝えします

大豆部会

部長 伊藤 一男



VOICE

7月の干ばつや収穫期の長雨により品質面で影響を受けたが、収穫量は前年比約6~7%増を記録。コスト高の中でも農業の重要性を再認識し、生産者一丸となり生産に励んでいく。

消費者へ安全で安心な「JA秋田ふるさと産大豆」を供給するため、部会員全員が農業使用基準を順守し、良質大豆の安定生産を目指すとともに生産販売に必要な情報提供に努めて参ります。

稲作総合部会

部長 柴田 康孝



VOICE

手取り確保に向け、品質及び反収確保を第一に活動し、みどりの食料システム戦略に資する環境配慮等「持続可能な稲作」を実践し、販売先から選ばれる産地を作っていく。

「食の安全と環境に配慮した米生産」「低コスト省力型米生産」「市場ニーズにマッチした米の提供」を軸にした「こだわりのある米生産」に努め、「求められる産地」を作り上げてまいります。

枝豆部会

部長 近江谷 久雄



VOICE

天候に左右されず高品質・安定出荷できる技術の研鑽を図るとともに、部会員個々の技術の底上げを目指す。

枝豆部会令和8年度生産販売目標

- ・生産量：220t
- ・販売金額：1億7,600万円

きのこ部会

部長 西野 隆功



VOICE

厳しい経営環境に打ち克つため、生産技術の向上を図り、生産コストの節減に努め、夢や希望を持てる後継者育成にも取り組み、作り手から買い手まで相互共感できる販売の促進を図る。

きのこ部会令和8年度生産販売目標

- ・生産量：2,109.5t
- ・販売金額：26億950万円

西瓜部会

部長 佐藤 保



VOICE

昨年度は気象災害や資材高騰に悩まされたが、本年も品質向上と長期安定出荷により、市場の信頼を積み重ねていく所存。重労働ではあるが、産地一丸となり、やりがいあるスイカ栽培に邁進していこう。

西瓜部会令和8年度販売目標

- ・出荷量：4,200t
- ・販売金額：12億円

アスパラ部会

部長 小松田 英人



VOICE

昨年の厳しい環境下で、高品質・安定出荷を行うことができた。コスト増や担い手不足の課題に対し、関係機関と連携し部会の持続的発展を目指していきたい。

アスパラ部会令和8年度販売目標

- ・出荷量：37.5t
- ・販売金額：5,500万円

綺麗な水と美味しい空気で育てた

安全安心な食材を届けたい

JA秋田ふるさとの願いです



ぶどう部会

部会長 山下 聡



VOICE

今期は、雪解けが早く春作業が順調に進んでいる。天候に左右されない栽培技術の確立と、早期の電気柵設置によるクマ被害防止を呼びかけ、高品質なブドウの安定生産を部会一丸となって目指していく。

ぶどう部会令和8年度生産販売目標

- ・生産量：221t
- ・販売金額：1億2,500万円

りんご部会

部長 田中 正博



VOICE

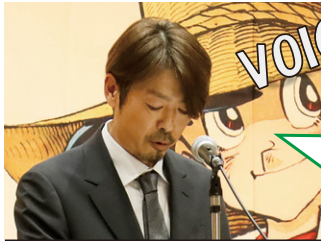
昨年の干ばつによる小玉傾向や獣害を安定出荷で乗り切ることができた。離農者の増加に危機感を示しつつも、若手を中心に産地維持へ全力を尽くしていく。

りんご部会令和8年度目標集荷箱数、販売目標

- ・りんご：200,000原箱／10億5,000万円
- ・西洋梨：20,000原箱／1億4,000万円

きゅうり部会

副部会長 佐藤 和徳



VOICE

近年の異常気象に対し、高品質・安定出荷に向け、引き続き多機能型低温倉庫の保管機能と物流体制強化による有利販売から、販売単価の向上と市場流通を中心に販売強化を行っていく。

きゅうり部会令和8年度生産販売目標

- ・生産量：900t
- ・販売金額：3億円

花卉総合部会

部会長 柿崎 和俊



VOICE

燃料問題や物価高騰で花き栽培に支障をきたす可能性がある。部会員の生産活動を後押しして盛り上げていける花卉総合部会でありたいと思っている。

花卉総合部会令和8年度販売目標

- ・部会目標：7億円
- ・部会員目標：1,000万円

JA直売の会「ふるさと安心畑」部会

会長 佐々木 淳



VOICE

猛暑や鳥獣害など厳しい栽培環境でした。全国共通の課題である品不足や高齢化克服のため、栽培講習会や新規会員勧誘を強化し、産直を盛り上げていこう。

JA直売の会「ふるさと安心畑」令和8年度目標

- ・会員数目標：120人
- ・販売金額：1億1,800万円

トマト部会

部会長 笈川 俊光



VOICE

天候不順により作業の遅れがみられるが、今期も市場から昨年同様高単価が期待されている。今年も高温等の厳しい栽培環境が予想されるが、栽培対策を徹底し、健康第一で今年度の栽培に取り組んでほしい。

トマト部会令和8年度販売目標

- ・出荷量：300t
- ・販売金額：1億2,000万円

青年部

部長 小原 暢



VOICE

昨年度の青年大会では盟友の活躍と支援に感謝し上げる。人手不足の中ではあるが、持続可能な農業の実現のため盟友一丸となって協力体制で今年度の活動を推進していく。

多様な担い手の確保と次世代リーダーの育成に向け、今後必要となる地域の目標地図の作成やスマート農業の実践と普及拡大、他団体の若手農業者との交流に積極的に関わって参ります。

女性部

部長 柿崎 由美子



VOICE

今一度国消国産の理解を深め、食べることで農業をつなげた食農教育や地域貢献活動の実施。そして多彩な各支部の行事に参加し楽しく活動していこう。

「あい♥」からはじまる「元気な地域」をみんなの力でメインテーマに「助けあい♥」「学びあい♥」「育てあい♥」の2年目の実践年になります。この三つの重点テーマに基づき、JAグループ秋田の一員として、消費者と生産者が協力し合う関係づくりに向け、教育文化活動や食農教育に引き続き取り組み、JA運営へ積極的な参画をすすめます。



さくらんぼ部会 さくらんぼ部会設立総会

JA秋田ふるさとさくらんぼ部会は4月9日、増田地区にて設立総会を開催しました。十文字・増田両地区の生産者やJA関係者約20人が出席し、初代部会長には十文字地区の齊藤智也氏が選任されました。近年、管内のさくらんぼ生産は温暖化による収量低下や生産者の高齢化が深刻化しており、従来は2地区が個別に集荷・出荷を行っていたことで大口ロットの形成が難しく、販売力の強化が課題となっていました。部会の統合により、供給体制の安定化とブランド力の向上を目指す方針です。



▲初代部会長に就任した齊藤部会長（十文字）

きのこ部会 令和7年度菌茸販売実績検討会

きのこ部会は4月7日、よこてシャイニーパレスで令和7年度菌茸販売実績検討会を開き、部会員や取引市場関係者ら56人が参加しました。令和7年度の販売金額は24億6,100万円（前年比92%）、出荷重量1,992t（同比91%）となりました。

また検討会では、優秀生産者表彰が行われ、販売金額及び1菌床あたりの販売金額が上位となった(株)ブルーファームが最優秀賞に輝き、優秀賞を熊澤鉄男さん、(株)アースコネクトが受賞しました。



▲最優秀賞に輝いた(株)ブルーファーム代表眞田祥人さん

米集荷一斉訪問 出向く体制で令和8年産米集荷推進

JAは4月20日から24日の5日間、令和8年産米穀の出荷契約を前に、米集荷推進運動の一環としてJA役職員により本年産米の契約に係る「案内書」や「予備契約書」等を米生産者へ持参し、出荷契約のお願いと「コスト指標」に基づいた適正な価格形成への取り組みの説明を行いました。

JAでは、生産者の皆様が安心して営農を継続できるよう、令和8年産米の集荷および価格安定に取り組んでいく方針です。



▲JA職員と組合員へ情報提供を行う佐藤誠一組合長(右)

令和8年度産「サキホコレ」 は種作業はじまる！

JAでは令和8年産「サキホコレ」を179人（法人含む）で作付けし、424ha（前年比132%）の栽培を行う予定です。

4月15日に横手市の自宅敷地内で「サキホコレ」のは種作業を行った秋田ブランド米栽培研究会柴田康孝会長は、「JAが作成した栽培マニュアルに沿って適切な栽培管理を行い、良いサキホコレを栽培したい」と意気込みを語りました。管内では4月下旬頃種まきの最盛期を迎え、5月中旬に田植え作業が始まります。



▲は種作業を行う柴田会長

よこて農業創生大学校入校式 農業の担い手に期待

横手市は4月9日、横手市園芸拠点センターで、よこて農業創生大学校農業技術研修生の令和8年度の入校式を開き、十文字町の佐藤歩子さんと、雄物川町の小島一真さんを農業技術研修生として受け入れました。

高橋大市長は「この創生大学校がもたらす様々なネットワークや、仲間との絆を深め、2年の農業技術研修の時間を有意義に使い、立派な農業者として成長してほしい」と激励しました。入校生らは2年間実習や座学を通して、栽培技術や農業経営について学びます。



▲令和8年度入校の2人の技術研修生

農業機械フェア 農業機械など多数展示

JAは4月8日、「農業機械フェア」を農業機械課の敷地内で開催しました。当日は、131人が来場、販売実績は1,080万円となりました。

会場には、最新の農業機械や管理機・刈払機などの身近な農業機械が並びました。

JAでは、毎年春作業が始まるこの時期に展示会を開催しており、最新機械の体験、シーズン初めの機械の自主点検の呼びかけや、スマート農業指導士による相談コーナーが設けられ賑わいを見せました。



▲スマート農業指導士（右から2番目）の説明を受ける参加者

牛乳・乳製品消費拡大 各部会・協力組織総会で牛乳提供

JAは、4月3日から22日の期間に開催された広域の生産部会や協力組織の総会時に牛乳・乳製品消費拡大を訴えるリーフレットと牛乳885パックを配付・提供しました。

牛乳・乳製品消費の伸び悩みや飼料の高騰の問題により、収益性が悪化する酪農業への応援を目的としています。

総会出席者は「総会時の牛乳が恒例となった。JA秋田ふるさと一丸となって酪農家を応援していきたい」と話しました。



▲総会時に提供された牛乳とリーフレット

JAバンク食農教育応援事業 食育補助教材寄贈

JAは4月3日、子供たちが食・環境と農業への理解を深めるきっかけにしておらうと、補助教材620部を横手市教育委員会に寄贈しました。この補助教材は平成20年度からJAバンクが全国的に展開している「JAバンク食農教育応援事業」の一つとして製作されたもので、小学生（5年生を中心とする高学年）を対象として、農業技術の移り変わりや農産物が食卓へ届くまでの様子などを掲載。

教材は各学校で今後、社会科や総合学習の授業などで活用される予定です。



▲伊藤孝俊教育長（左）へ柿崎大二郎専務（右）が贈呈



果樹課
大和屋 尚享

獣害対策に電気柵を 早めに設置しましょう！



昨年、クマ被害が多く発生し、山間部や果樹園だけでなく、市街地まで広がりました。今年もすでにクマの出没が確認されています。果樹園でのクマ被害は「食害」だけでなく、木に登り、クマ柵を作ったり、果実を食べる時枝を引っ張る際に生じる「枝折れ」も大きな問題になります。目に見える被害以外にも、「園地に行ったらクマがいるかもしれない」「襲われるかもしれないから園地に行きたくない」といった恐怖心が発生し、心理的な影響もみられます。

さらにここ数年、果樹園ではイノシシ被害が増えています。イノシシは鼻先で土を掘り起こし、ミミズや昆虫の幼虫等をエサにしますが、土が掘り起こされることから、被害が拡大すると乗用草刈機等の走行が困難になってしまいます。

クマやイノシシの対策には電気柵が最も有効になりますので、今回は設置の際のポイントを紹介いたします。

■電気柵設置のポイント

◎被害を受ける前に設置

最も重要なのは、被害を受ける前に設置することです。被害を受けてから慌てて設置する生産者が多いようですが、この場合、電気柵を設置しても防衛しきれない可能性があります。

クマは学習能力が高いことが知られていますが、執着心も非常に強い動物です。

一度園地内に侵入し、そこがとても良いエサ場だと認識すれば、電気柵を突破する可能性が高くなります。このため、園地内に一度も侵入させないことが重要です。



◎もし突破されたら

一度突破された場合、2重張りをする方法があります（トリップフェンス、図1）。メインとなる電気柵の外側に、1段〜2段で張る方法です。突破されたと思われる一部分の外側にだけ張っても効果的です。

◎傾斜地での設置

設置しても侵入された事例で一番多いのが、適切に設置されていないことです（特に傾斜地等多い）。最下段のワイヤーが地面と適切な間隔になっているかが重要になります。

クマやイノシシの場合、地面から20cmになっているかを確認しましょう。高すぎるとくぐられて侵入されてしまいます。

◎下草の管理（漏電防止）

下草が電気柵のワイヤーに触れると漏電して効果が低下するので、こまめに下草を管理します（主に除草剤）。また、時々テスターで電圧を測ってみましょう。

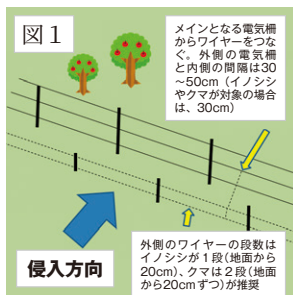
◎おわりに

電気柵は心理柵とも呼ばれ、動物に対して「この線は触ると痛い！これは怖いものだ！」と認識させるためのものです。

設置することで、大切な作物を守ることは勿論、自身への安全にもつながります。横手市では今年度も電気柵の購入助成を行いますので、助成を希望する方はお早目に申請ください。



▲電気柵を設置した様子



◇お問い合わせ◇
果樹課
☎ 0182-23-6266

「アスパラとえびの春巻き」



●材料（2～3人分）

アスパラ	3本（太め）
えび	6尾（120g）
春巻きの皮（市販）	6枚
酒	小さじ1
塩	少々
揚げ油	適量
【皮用のり】	
薄力粉	小さじ1
水	小さじ1



●作り方

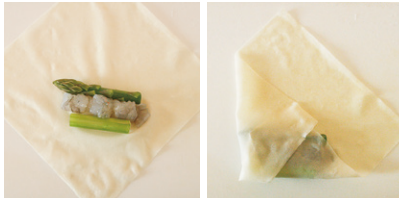
①材料を切る・下準備

アスパラは根元の方の皮を数センチ程度ピーラーなどでむき、4等分する。エビは殻をむき、背ワタを取り、塩もみをして洗う。ぶつ切りにし、酒、塩少々をふっておく。小麦粉を水で溶き春巻きの皮用のりを作る。



②巻く

アスパラ2本とエビ適量を春巻きの皮において巻き、のり付けする。



③揚げて完成

180℃の揚げ油で、返しながら3分程度きつね色になるまで揚げて完成。



材料を切って巻いて揚げるだけ。皮はパリッと、アスパラはホクホク、エビはプリプリで食感のお祭りのような一品。味付けは塩のみでアスパラの甘味とエビのうまみのハーモニーが絶品。そのままでも、塩やからし醤油などをつけてお好みで。

考案／JA秋田ふるさと 食農販促課

今月の 食材

アスパラガス

管内各地において部会員45名で、露地栽培のほか半促成栽培により、3月下旬から10月上旬まで生産出荷されています。若手の生産者も多く、令和7年度の販売額は4千3百万円。主に県内や関東市場に向けて出荷されており、味が濃く、形が整ったJA秋田ふるさと産のアスパラガスは好評価を得ています。



座談会特集



座談会の各会場にて出された主なご意見・ご要望に関する回答集を作成いたしました。ぜひともご一読いただきますようお願いいたします。

① 営農経済部門

Q1. あきたこまちRに切り替えたことで、カドミは出なかったのか。また、評判はどうなっているのか。

A1. 切り替え初年度にあたる令和7年産において、当JAに出荷された「あきたこまちR」にカドミウム汚染米の発生はありませんでした。

販売が開始された昨年秋から現在まで、当JAには消費者からの「食味」や「品質」に関するお問い合わせはいただいておりません。このことから、関係取引先及び消費者の皆様にはこれまでの「あきたこまち」同等の評価をいただいているものと認識しております。

Q2. サキホコレがCE搬入できる案だが、どのCEなのか。RCで受け入れ予定はないのか。

A2. 令和8年産より「サキホコレ」を管内の米共同乾燥調製施設で受け入れる計画を策定しております。

受け入れ施設は、今春取りまとめる生産者からの施設利用申込の集計結果を踏まえて、利用者協議会において決定させていただきます。申込数量と地域のバランスを考慮して受け入れ施設を設定しますので、場合によっては最寄りのCEやRCから離れた施設に横持運送（生産者は最寄りのJA施設に米を持ち込み、その後JAで受け入れ施設へ運搬する）を用いて搬入する場合がありますことをご理解願います。

Q3. 今後もCEの利用者は増えていくと思うので、利用料金の値上げなどを行い、もっと多くの方が利用できるよう増枠、増設してもらいたい。

A3. 米共同乾燥調製施設利用につきましては、令和5年12月において令和15年産までの利用調査を実施させていただいておりますが、当時から大規模生産者への農地集積や作業委託が加速している状況もあり、今年産米の出荷契約取りまとめに併せ、あらためて共乾燥施設の利用調査を実施させていただきます。

いずれ、JAで定めた「地域農業振興計画（令和7～9年度）」の「農業生産振興のための施設整備計画」にて、令和8～9年度に

かけて増強計画をお示ししており、内容は利用量増加を見越した処理能力向上に資する施設改修となりますので、今後は新規申し込みを含めて更なる利便性の向上に取り組んでまいります。

Q4. 今後の米価の予想はどうか。なるべく早く知らせてほしい。

A4. 新たな「食料システム法」に基づき、農林水産大臣が認定した団体により、費用を考慮した取引の物差しとなる「コスト指標」が公表され、米のコスト指標（生産段階/1～3ha規模）は玄米60kgあたり20,535円で示されました。この指標を「合理的な根拠」として取引先との価格交渉に活用し、生産コストに利益が積み上がる「持続可能な米流通」の実現を目指してまいります。

また、政府備蓄米の買入入札が4月14日から複数回実施されており、令和8年産米において、この備蓄米買入価格が米の流通価格の居所を探る指標として「コスト指標」と同様に注視されております。

更に、令和8年6月末民間在庫量も米価を見通す判断材料になりますが、昨年放出した備蓄米の買戻しの動向によって在庫量が大きく変動するため、全農系統組織を挙げて、適正な価格水準の確保と在庫の過剰感解消に向けた政策対応に取り組んでまいります。

現段階では概算金の具体的な目安額の提示には至っておりませんが、生産者の皆様が利益を得られるような概算金設定ができるよう努めてまいります。

Q5. 米の概算金を複数年契約にできないか。

A5. 令和8年産米において、営農継続可能な価格を担保することを目的としながら、取引先（主には卸）には安定供給を保証する「取引価格と数量固定の複数年契約取引」を実施します。今般の米情勢から今年産の取り組み数量は少ないものの、米の生産コストに利益を乗せて精算できる販売価格とし、JA・全農・取引先の3者契約（3年間）で実施しますが、最終的には生産者まで含めた複数年契約（3年以上）を目指してまいりますので、その際にはご協力をいただきますようお願い申し上げます。

Q6. 出来秋の米集荷について休日も対応してもらいたい。

A6. 昨年は集荷最盛期に土曜日（一部日曜日）の集荷を実施させていただきましたりましたが、今年度は9月のシルバークが土曜日を含めると5連休となることもあり、JAでは連休中の集荷対応を計画しております。スムーズな集荷に努めてまいりますので、引き続き計画集荷にご協力くださいませうようお願い申し上げます。

Q7. 米穀の指導方針の中で、SNS（LINE）は高齢者には難しいのではないかと。また、現状何人登録があるのか。

A7. SNS（LINE）は、紙媒体での情報発信に比べて、天候急変や病害虫多発などの「今日・明日」の緊急を要する情報が一斉

に迅速に発信できる優位性があります。

スマートフォン主体のアプリ活用になるため、管内全ての生産者にご利用していただくことは難しいと認識しておりますので、紙媒体の情報通知や緊急回覧なども今まで通り実施してまいります。

尚、稲作におけるLINE登録者は、令和8年4月現在で611名です。ご登録はこちらからどうぞ。



Q8・電気柵に対する補助金等はあるのか。電気柵補助について迅速な対応と十分な予算の確保を働き掛けて欲しい。

A8・近年、クマやイノシシ等による農畜産物への被害が年々増加しております。特にクマにおいては、住宅街など本来の生息域から離れた場所への出没も相次いでおり、予断を許さない状況が続いています。

このような状況を受け、各自治体では農業者の安全確保と農産物への被害軽減を目的として、電気柵（侵入防止柵）の購入費の一部を助成する事業を実施しております。

《参考》各自治体の支援事業

横手市・獣害防止対策事業【担当：横手市農林整備課】

美郷町・鳥獣被害防止対策支援事業【担当：美郷町農政課】

※補助対象者や助成額などの要件がございます。詳細はお住まいの

自治体までお問い合わせください。

JAといたしましても、皆様が安心して営農を継続できるよう、引き続き行政に対し迅速な対応と予算確保を働き掛けてまいります。

Q9・現在、起きている紛争等により石油高騰が報じられているが、肥料にも影響はあるのか。年度途中で値上がりするような事はあるのか。

A9・中東情勢の緊迫化に伴う原油・ナフサ価格の高騰を受け、段ボールやプラスチック資材の仕入価格が大幅に上昇しております。

当組合ではコスト抑制に努めてまいりましたが、安定供給を維持するため、やむを得ず期中での価格改定を実施させていただきます。

現在、値上げ幅の圧縮交渉や早期発注に注力するとともに、農産物への適切な価格転嫁に向けた市場交渉を強化しております。今後は、仕入価格が低下した際には速やかに販売価格へ反映いたします。生産者の皆様にはご負担をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

Q10・三菱マヒンドラの農機具撤退について、部品等の取り寄せは出来るのか。

A10・三菱マヒンドラ農機からの報告（令和8年4月現在）によりメーカーに在庫がある部品については供給可能です。当JAとしては、純正部品が手に入らない場合でも、市販部品で対応できる場合がございますので、まずは担当窓口までお問い合わせください。

ただし、部品供給が完全に終了した機械については、修理をお受けできないケースもございます。あらかじめご理解とご了承を賜りますようお願い申し上げます。

② 担い手支援室

Q11・農地賃貸借の管理機構契約において、受け手が「5年水張りルール」対応をしないまま出し手に返した場合、交付金対象外となるのか。対象外とならないような対応をすべきではないか。

A11・農地中間管理機構契約に限らず、「5年水張りルール」の対象圃場（水田活用直接支払交付金対象圃場）についてはR4年度から5年間の間に水稲作付・湛水管理・また昨年からの連作障害を回避する取り組み等（土壌改良資材・薬剤散布等）いづれかを一度だけ実施する必要があります。

現段階の機構契約においても、受け手がいづれかの取り組みを行っていること認識しておりますが、今後広報や回覧等利用しながら、引き続き対象者のみなさまに周知・徹底してまいります。

Q12・農地中間管理機構契約の賃料が10年前と変わらないのは何故か。米価高騰もあり見直しすべきではないか。また、設定金額を決定する際にJAの関与はあるのか。できればJA側からも金額アップを働きかけてもらいたい。

A12・農地中間管理機構を通しての賃料については、当JAにおいても農業委員会が毎年2月に策

定される各地域の賃料情報を参考として提示させていただく場合もございますが、基本は出し手・受け手、双方の協議により決定させていただきます。

また米価基準での賃料決定は、価格変動の際のきめ細かな取り決めが必要となり、双方でのトラブルを起す場合もございますので、あまりお勧めはしておりません。

Q13・農地契約に関する事業量が多くなってきた。県・市・JAの横の連携がスムーズにできるような体制にした方がいい。

A13・農地中間管理事業については、県（農業公社）から農地契約に係る一部を、横手市再生協議会（市）が委託を受け、当JAでも市と連携の下、業務を行っております。

引き続き関係機関それぞれの業務特性を活かした農地契約業務の効率化と利用者の皆様の利便性向上に努めてまいります。

Q14・1日農業バイトアプリ「daywork」のQRコードが携帯で読み込めなかった事があるのを改善を望む。また、アプリの使用法や内容も周知してもらいたい。

A14・機種によっては、QRコードを読み取れない場合がございます。その際はお手数をおかけしますが、インターネットで「デイワーク」と検索しアプリをインストールしていただきますようお願い致します。また、引き続き各部会の講習会等を利用したアプリの普及

活動と広告媒体を活用したPR活動に努めてまいります。

Q15・横手市職員の副業が認められたとのことなので、担い手支援室の無料職業紹介事業と連携して職業紹介に活かすことが出来ると思う。ぜひ地元地域の労働力に貢献してもらいたい。

A15・横手市では3年前から、当JAでは4年前から職員の副業を認める制度が確立されており、現在、副業希望者には無料職業紹介所にも同時に登録をさせていただいております。また、横手市には定期的に求人情報をおつなぎするなどの連携もしております。

引き続き副業を認めている他業種もありますので事業間連携の下、新たな農業就労モデルの普及拡大に努めてまいります。

Q16・農作業受託を斡旋している機関があれば教えていただきたい。

A16・現在管内では、農作業受託のみを行っている法人組織や、作業を斡旋する機関はありません。ただ、地域で作業受託をしている認定農家や法人はある程度、認識しており条件次第では紹介できる場合もございますのでご連絡頂ければと思います。

Q17・農業の後継者不足が深刻な問題となっている中、管内では毎年どれくらいの新規就農者がいるのか教えていただきたい。

A17・令和2年から5年間で延べ259名の方が新たに農業関連に従事しております（県調査報告よ

り）。

内、純然たる新規就農者となると、5年間で24名程度と思われるます（よこて農業創生大学卒業生）。引き続き新規就農者の確保と就農定着に向け、関係機関と連携した総合的なサポートを実践してまいります。

Q18・地域全体の将来像を見据えた地域計画が策定されたが、今後どのような形で進めていくのか教えていただきたい。

A18・地域計画は1度策定されたら終わりではなく、策定された計画を1年ごとに振り返り、地域の話し合いを継続して行い、目指すべき地域農業の姿を具体化して完成度を高めていくブラッシュアップを関係機関と共に進めてまいります。

③金融共済部門

Q19・窓口で税金を払う際になぜ伝票を記入しなければならぬのか。コンビニのように簡単にできないのか。

A19・税金の金額や納期等を納付書と照合し、確実に手続きさせて頂く為にお客様からの伝票への記入が必要となりますので、ご理解の上ご協力をお願いします。また、税金納付につきましては、口座振替も大変便利です。詳しくは各支店窓口までお問い合わせください。

Q20・支店でお金をおろす際、チェックなどに時間がかかっています。

る。簡素化できないものか。

A20・お客様からお預かりしている大切な資金ですので、慎重にお取り扱いするためチェック体制を強化しております。現在、信用新システムが導入されており、お客様に作成していただくQR伝票等により窓口職員の操作負担は軽減されておりますので、チェック体制はもろろんです。手続きも迅速に対応できるように心掛けてまいります。

Q21・民間の保険会社では、医療費の領収書をスマホで読み取って送信すれば、請求から振込まで完了するというサービスがある。JA共済もこのようなデジタル化に取り組んでほしい。

A21・JA共済アプリ「Webマイページ」にご登録していただくことにより、Webでの入院・手術の共済金について請求が可能です。ただし、Web請求手続きには使用条件もございますので、ご不明な点につきましては各支店窓口までお問い合わせください。

④管理部門

Q22・立体駐車場のJA利用者はいつでも1時間無料にしてほしい。
A22・立体駐車場についてはJAは一部所有となっております。他の所有者もいるため、管理組合が一括管理しておりますので、今後も利用方法については検討してまいります。

Q23・令和6年度の当期剰余金が著しく低いのはなぜか。また、配当を出さず事業で返すとの組合の考えだが、年々組合員の中でも事業を利用している人は少なくなっていると思うが出資配当はしないのか。

A23・令和6年度決算では、事業利益217,044千円を計上し事業における収支は決して悪くなかったものの、拠点別の収支を把握し減損会計を適用したところ、特別損失の部において220,425千円の減損損失を計上することとなりました。

結果、当期剰余金は36,678千円（前年比193,480千円減）と大きく落ち込んでおります。

こうしたことから、共同乾燥施設、拠点支店等の建物の老朽化による修繕・更新対策、また、数多い農業施設等の減価償却費、減損会計による多額の損失計上に備えなければならぬことが、当組合の大きな課題ととらえております。農業施設等を維持することにより農業生産、ひいては農業所得増大や地域の活性化に寄与するものと考えておりますが、課題解決した際は、法令や税制を踏まえ具体的に配当を検討いたします。また、拠点収支改善に向け、エリア化構想にも取り組んでまいります。早期に課題解決となるようこれからもJA事業のご理解とご利用をお願いいたします。



介護員日記

Vol.40



Instagram: @JAFURUSATOFUKUSHIKA

令和8年4月13日(月) 快晴



「花見ドライブ」楽しみました



この日は朝から気持ちのいい快晴。鳥海山も、優しく見守ってくれているようです。

前日までの強風も止んで、絶好の花見日和！という事で、ショートステイもデイサービスも花見ドライブに出掛けました。

横手市内はこの時まさに満開。横手城・条里などのコースを廻りました。皆様から満開の笑顔をいただき、職員にとっても、嬉しい一日となりました。

ね♥ 今年の花見はタイミングばっちりでした



車窓からの眺めもイイしゃ〜♪



インスタはこちらから→



お城山から市内を望み「次はあっちさ行ってみねが〜」



株式会社 JAふるさと福祉会 代表 ☎(0182)56-0292

〒013-0102 横手市平鹿町醍醐字道中後28番地1

ケアマネ・ヘルパー・ショートステイ・デイサービス・福祉用具の5つの介護サービスを展開中！

JA秋田ふるさと無料職業紹介所稼働状況について

令和8年4月27日現在

作目区分	当月有効求人		紹介実績		現在の有効求人数 ③=①-②	有効求人情報 作業内容・品目等	特記事項
	件数	求人数 ①	紹介数	うちマッチング成立 ②			
水 稲	16	30	31	10	20	作業全般	◆求人情報はJAホームページで毎週更新 のほか横手市各地域局にも掲示していただいております。 ◆1日農業バイトアプリのマッチングが好調 です。スポットの求人にはぜひアプリ活用をご検討ください。 ➡アプリはお手持ちのスマートフォンで【デイワーク】と検索
果 樹	3	3	0	0	3	りんご、ぶどう	
野 菜	9	21	2	0	21	きゅうり、ほうれん草、ねぎ、西瓜	
花 卉	2	2	4	2	0		
菌 茸	0	0	0	0	0	椎茸	
その他	6	10	4	0	10	種苗、養豚、水稲プラス野菜など複合品目	
計	36	66	41	12	54	マッチング率 18.2%	

1日バイトアプリ デイワーク JA管内活用状況	
アプリ登録農家	40
うち求人募集	6
仕事登録数	35
募集人員	68
応募人員	70
マッチング	58
マッチング率	85.3%

※求人数には、マッチングに至らず求人期間が経過したものや個別に労働力を確保して取下げられた数は含まれておりません。

農業労働力を受け入れる側の体制整備について ワンポイント情報

ととのえていますか？ ～労働基準法で作成が義務付けられている法定3帳簿～

- ①労働者名簿（氏名、生年月日、性別、住所、従事する業務、雇入・退職年月日など）
- ②賃金台帳（賃金計算の基となる帳簿：賃金計算期間、労働日数、労働時間数、手当額、控除額など）
- ③出勤簿（労働時間を記録した帳簿：出勤日、出勤日毎の始業・終業時間、休憩時間、残業時間など）

上記帳簿の保存年限はいずれも3年間、必須項目の記載があれば様式は任意です。



JA秋田ふるさと 担い手支援室内 無料職業紹介所 厚生労働大臣届出受理番号 05-特-000016

〒013-0036 秋田県横手市駅前町6番33号 TEL 0182-35-2659 FAX 0182-35-2699

ライフアドバイザーのご紹介

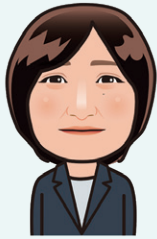
組合員・利用者みなさまに親近感を持って接して頂けるように、すべてのLAが似顔絵イラストを作成し、名刺や訪問資材へ汎用的に活用しています。

今年度、みなさまへ訪問させていただくライフアドバイザー（LA）をご紹介します。当JAでは、管内を第1～第3に分けたブロック制をLA活動に導入し、支店や業務の垣根を超え幅広いサポートを提供できるよう努めてまいります。

第1ブロック 横手・金沢・山内地区

横手支店

山内担当



たかはし かな
高橋 香菜

フットワーク軽く皆様のお宅にお伺いします！



たかはし しょうへい
高橋 将平



こまつや えりこ
小松谷 絵梨子

訪問活動を通じて皆様のお力になれますよう精一杯取り組んでまいります！



さとう ゆか
佐藤 由佳



おおひなた ももこ
大日向 桃子



たかはし しずこ
高橋 志歩

たかだ きわこ
高田 貴和子

第2ブロック 雄物川・大雄・大森地区

雄物川支店

皆様の安心して暮らす生活をサポートします！共済以外のことでも気軽に相談ください！



えんどう かなこ
遠藤 香那子



さとう かな
佐藤 加菜



さとう なおゆき
佐藤 直之



ふじわら るか
藤原 瑠夏



ふたや かなこ
蔦谷 加奈子

金沢支店

親切・丁寧な対応心がけて頑張ります！何でも相談してください！



いとう しゅん
伊藤 瞬



ささき けいすけ
佐々木 圭輔

第3ブロック

平鹿・十文字・増田地区

平鹿支店

日々の訪問活動を大切に、みなさまと同じ目線で不安を解消できるように取り組んでいます！



かとう ちみ
加藤 知美



すぎやま りゅう
杉山 翔



かきざき ちえみ
柿崎 智恵美



いとう あみ
伊藤 杏美



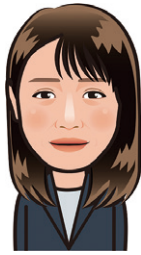
きくち あすか
菊池 明日香



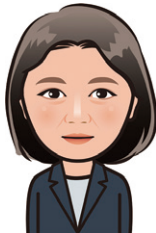
かきざき なこ
柿崎 菜智子



さいとう りょうた
斉藤 諒太



はんだ あさみ
半田 麻美



かきざき さちこ
柿崎 幸子



たかはし ちはる
高橋 千春



なかの りこ
中野 理子

増田支店

みなさまに安心をお届けできるよう、笑顔で訪問いたします！



きむら りか
木村 里花



よしだ あらた
吉田 新太

大雄支店

一つ一つの訪問機会を大切に日々の活動に取り組めます！



さとう のぞみ
佐藤 望

大森支店

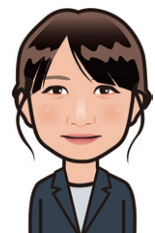
ご加入中の共済保障点検を一緒に確認しましょう！



ふじた だいき
藤田 大樹



たかはし かい
高橋 快



たかはし なおみ
高橋 奈緒美



ふるさとの民話

道化爺さま

●再話／中川文字 ●画／佐々木愉美子

昔むがし、ある村さ、いつもお道化で、皆さんご楽しませでる爺様がえだけど。

田植えの頃、爺様が隣町さ用足しに行く途中、女だちが大声でしゃべりながら、並んで田植えしてえだけど。「あら、やじまげだ。あの女だちに捕まって話っこせがまれば、何時、隣町さ着ぐがわがらねや」ど思つて、彼方の方向いで、知らねやふりして、こそこそど通り過ぎるごどえしたけど。

したども、一番騒々しい姉御に見つかってしまって、「何処さ行くけな爺様。ひとつつ、面白え話っこ、語っていげ」ってせがまれて、足止めさせらえでしまつたけど。

爺様、「五平の婆んば、病氣悪りくなつたなで、医者どご呼びに行くごどだ」って言つて、どんどど逃げで行つたけど。それを聞いた一人が「五平の婆様はオラの親戚だ。田植えどごろでねや。ちゃっちゃど行つてみるべ」って、田がら上がつて性急して行つてみだど。したば、婆様はピンピンして、明日の田植えの間食の準備してだけど。「なえだ、婆様。くたばつてなの居ねやしゃ」って安堵したば、婆様は女だちさ「この忙しい時、何えしてる。ちゃっちゃど田植せ」って、怒鳴らえだけど。

爺様が隣町さ着いだば、村の仁介の女房ど会つたけど。爺様



が「お前の婆んば、餅米蒸けたどつてお前どご探してだけど。早く戻つて、餅搗ぎするんだ」って言うけど。「それだば、買ひ物の途中だども、止めで戻るべつた」って言つて、大急ぎで家さ戻つたけど。家さ着いでみだば、婆様は「そなたどど、何えも頼んでねや」つて、まだ鍋も掛けでえねやけど。次の日、爺様は昨日の田植女だちがら「腐れ爺っこ、よぐも騙してけだな」って、かがらえだけど。「何えでが。お前達が、何えでもええがらしゃべれつて言うがら、しゃべたままでの話だ」って、とぼけだけど。とっぴんばらりのふう



▲QRコードを読み取ると音声で「ふるさと民話」をお楽しみいただけます。

おたより



●丹精込めて作られた花を花束に爽やかな表紙でした。「4月生まれのパアちゃん（豆大福さん）、の私に！」と嬉しい気持ちになりました。
大雄 P.N 豆大福さん(83)

●待ちに待った春がやって来ましたね。山野草、桜、新入生、新社会人、みんなフレッシュでこちらも元気をもらえます。ワクワクして楽しい気分になれる季節ですね。
雄物川 P.N S・Sさん(74)

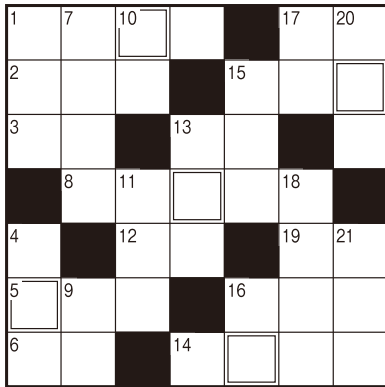
●日本茶でリラックス、若い時からお茶が大好きで良く飲んでいます。お茶の種類や健康効果を再確認しました。
横手 P.N ぶんわりさん(74)

●「押しれしぴ」で使用していたほうれん草のレパートリーを増やしたいことと、洋風味噌汁が斬新なので試してみたいと思います。
京都府 小森 光男さん(37)

●毎号、楽しみに読ませていただいております。今回の民話は、クスツとしてホッコリとしたお話で面白かったです。
大森 P.N とうふやさん(67)

クロスワードパズル

ビタミンCが豊富で免疫力向上！



【解き方】全部の問題を解き二重枠の文字を並べ替えると一つの言葉ができます。それが答えです。

タテのカギ

- 1 女性同士のきょうだい
- 4 トーシューズをはいて踊ります
- 7 風呂場でお湯をためるところ
- 9 太古から人間に飼われている動物
- 10 表の反対側
- 11 端午の節句に——餅を食べた
- 13 日本三大祭りのひとつ、——祭。東京で5月におこなわれます
- 15 ——ベース、アット——
- 16 釣り人がじっと見るもの
- 17 川を渡るためにかけます
- 18 そろそろ行かないと！ タイム——だよ
- 20 Sが小ならMは
- 21 5月4日は——の日。国民の祝日です

ヨコのカギ

- 1 端午の節句に風呂の湯へ入れます
- 2 変わると寝つけない人もいます
- 3 岩の多い海岸のこと
- 5 現在の元号です
- 6 アルファベットの14番目
- 8 安、実、宝に共通の部首
- 12 漢字では羊歯などを書く植物
- 13 車のこと。——ナビ
- 14 つくね、ハツ、砂肝といえは
- 15 キャッチャーともいいます
- 16 ゴルフクラブの種類のひとつ
- 17 童謡「ぶんぶんぶん」で飛ぶもの
- 19 ウサギのものは長め

AGF

ちょっと贅沢なコーヒー店
ブラックギフト
3名様にプレゼント



お湯を注ぐだけで
簡単に作れるので
毎日のブレイクタイムに
ピッタリ

(J A 秋田ふるさと 営農経済部 食農販促課 行)

①クロスワードパズルの答え

--	--	--	--	--

②住所 〒

③氏名 フリガナ _____ (P.N. _____)

④年齢 _____ 歳 ⑤電話番号 _____

⑥該当する組合員区分 ※○をつけてください

正組合員・正組合員家族・准組合員・員外

⑦今月の好きな記事とその理由
または当誌やJ Aへのご意見・ご感想

【応募方法】

ハガキに左記①～⑦までの項目をご記入の上、下記までご応募ください。左の点線を切り取って管内最寄りの支店まで持参いただくかハガキに貼り付けてもご応募できます。なお、お寄せいただいたご意見は「おたより」のコーナーに掲載させていただく場合がございます。

【応募先】

〒013-0205 横手市雄物川町今宿字前田面20
J A 秋田ふるさと 広報担当
またはJ A 秋田ふるさとホームページ
<http://www.akita-furusato.or.jp/> からでもOK。



(「みなさんの声と作品をお寄せください」バナーをクリック!)

【締切】5月25日(月)当日消印有効

4月号のプレゼントは『日清オイリオヘルシーオイルギフトセット』

1	ア	6	ラ	ナ	16	ナ	19	エ
2	サ	イ	ク	13	サ	イ	フ	
	リ	9	セ	10	リ	17	ク	ダ
	7	カ	イ	キ	14	ヨ	ウ	
3	キ	ミ	15	シ	ミ	20	レ	
4	ハ	ナ	ミ	18	キ	ブ	ン	
5	ツ	リ	12	ヤ	リ	ナ	ゲ	

■ 4月号の答え／ハナフブキ

■ 4月号の当選者／

小田嶋 龍子さん

PN.ちこさん

照井 義昭さん

■ 応募総数／117通

■ 正解者数／117通

お知らせ

金沢支店・増田支店の貸出業務を集約します

移行日：令和8年6月1日(月)

【移行後の店舗に伴う Q&A】

- Q：融資に関する相談はどうなりますか？
 A：お手数をおかけいたしますが、金沢支店については横手支店、増田支店については十文字支店にて承ります。
 Q：何か手続きすることはありますか？
 A：お客様からの手続きは一切ございません。

ご利用のみなさまにはより良いサービスをお届けできるよう努めてまいります。
 今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



秋田ふるさと農業協同組合

- 横手支店 ☎32-1331 ●山内支店 ☎53-2121 ●金沢支店 ☎37-2122 ●平鹿支店 ☎24-2331 ●雄物川支店 ☎22-3240
- 大雄支店 ☎52-2511 ●大森支店 ☎26-2059 ●十文字支店 ☎42-1011 ●増田支店 ☎45-2030 ●融資課 ☎35-2662

2026初夏

「歩こつ会」開催
 羽後カントリー倶楽部
 ゴルフコース散策



日時 令和8年6月9日(火)
 ※小雨決行
 午前8時15分 受付開始
 午後8時15分 受付開始
 羽後カントリー倶楽部
 駐車場
 (住所：横手市大森町 持向209)

持ち物 500円
 靴、雨具、タオル、飲み物
 30人
 (定員になり次第締切)
 申込期限 令和8年5月29日(金)
 申込日程 8時15分 受付
 8時30分 開会式・スタート
 10時30分 ゴール
 11時 施設内レストラン軽食
 解散

■ **こんぷりちえ倶楽部**
令和8年度第1回男の料理教室
 ※歩きやすい服装でご参加ください。
 ※軽食はキーセットです。
 ※カントリー倶楽部内で山菜採りはできません。
 各営業センターへ



日時 6月6日(土)
 午前10時～正午
 (午前9時30分受付)

場所 横手支店2階調理室
 地域の伝統食を学ぼう
 『笹巻』
 定員 12人
 (定員になり次第締切)

持ち物 エプロン・三角巾
 食農販促課
 こんぷりちえ倶楽部事務局
 ☎0182-2316540



スマホメールでのお申込み

野菜作り方講習会 秋く越冬編

秋から越冬の野菜作り方講習会を開催し、秋野菜全般の上手な作り方や野菜作りの疑問にお応えします。

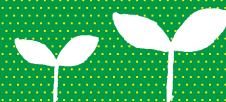
講師 (有)高橋種苗園
 取締役統括部長
 細谷 潔 氏

日時 令和8年6月19日(金)
 13時30分～
 場所 よこてシャイニーパレス
 3F会議室

参加費 無料
 定員 60人(お申込み先着順)
 備考 日頃困っている事など事前にお聞きできれば確実にお答えできますので、申し込み時に担当へお伝えください(もちろん当日でも結構です)。
 ※筆記用具・飲み物は各自ご持参ください。

※1会場のみとなります。
 ※12月頃に「春く夏編」を実施予定です。

■ 6月8日(月)までに各営業センターへお申込みください
 ※当日やむを得ず欠席する場合は食農販促課
 (0182-2316540)へ
 ご連絡下さい。



理事会だより

【第1回定例理事会】

令和8年4月30日(木)

報告事項(抜粋)

- 令和8年度JA秋田ふるさと民間流通米集荷推進本部の設置について
- 令和8産米「ふるさとe e o らいす」取り組み要領の設定について
- 令和7年産JA直売米取引先別販売状況について
- 農畜産物の販売状況について
- 令和7年度決算方針・会計基準等にもとづく主要決算処理内容について
- 令和8年度の職員採用方針について

議案(抜粋)

- 令和8年度固定資産の取得について(4件)
- 令和7年度資産自己査定結果及び貸倒引当金繰入等について
- 令和7年度貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、事業報告、付属明細書について
- 第28回通常総代会開催について

葬儀に関する不安や悩みはございませんか？

お葬式・法要の

**無料事前相談
承ります**

(株)ふるさと葬祭アグレム

TEL/0182-52-3930

ご家庭の精神的・経済的なご負担を軽減したり、少しでも安心して頂くために、どんな些細なことでもお気軽にご相談ください。

訪問相談も承っております。
手順はととも簡単です。

- ①まずは52-3930までお電話ください。
- ②「訪問相談希望です」とお伝えください。
※訪問日時を決めます。
- ③お約束の日時にスタッフが伺います。

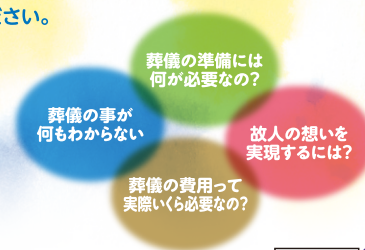
年中無休

24時間受付

安置室完備

アグレム 検索

HP/https://ja-sousai-aguremu.com/



■JA秋田ふるさと直売の会
「ふるさと安心畑」
新規会員募集のお知らせ

直売所へ出荷してみたい方、新規就農の方、販路拡大をお考えの方は、「ふるさと安心畑」に出荷してみませんか？

○イオンSUC横手南店は365日休まず営業！

○平鹿病院店も週2回営業中！
※12月～5月は週1回

間管農経済部 食農販促課

JA秋田ふるさと直売の会

「ふるさと安心畑」事務局

電話番号

018212316540

ふるさと安心畑

押しBOX



サイズL・M・S=各150円(税込み)
BOXのみの値段

■JA秋田ふるさと直売の会
「ふるさと安心畑」
オリジナルクラフトギフトBOX
手土産に、贈答に、イベント景品に、「ふるさと安心畑」やイオン店内で購入された商品をオリジナルクラフトギフトBOXに詰め込んで贈ってみませんか？
イオンSUC横手南店「ふるさと安心畑」売場にて絶賛販売中。

■広報誌4月号お詫びと訂正

当誌4月号P3「新採用職員紹介」・P14「退職者のお知らせ」において、配属部署に誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。

P3

正) 十文字支店

誤) 十文字営農センター

P14

正) 高橋大(十文字支店)

誤) 高橋大(経営対策部)

■横手市からのお知らせ

令和8年度 横手市6次産業化推進支援事業補助金の募集を開始しました

- 事業の目的／横手市産の農産物等を活用し、6次産業化に取り組む際の経費の一部を補助します。
- 対象者／市内の農業者、農業法人、農業団体、農業者と連携する事業者等
- 補助要件／①横手市産の農産物等を原材料とすること。
②6次産業化の推進を行う事業であること。
③販路拡大や原材料の生産拡大が見込まれること。
④当該事業に対し、他の機関（国・県等）から補助を受けていないもの。
⑤その他、6次産業化推進において審査会が特別に必要と認める場合。
※交付決定前の事前着手は、補助の対象としない。

□交付条件および補助率／

	ソフト事業	ハード事業
交付条件	<ul style="list-style-type: none"> ・加工品のデザイン開発に要する経費 ・加工品等の生産、流通及び販路開拓に関する調査に要する経費 ・加工品等開発のための研修その他人材育成に要する経費 ・加工品等の成分分析に要する経費 	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物等を加工するための施設の新設および改修、設備の購入および機器設置等に要する経費
補助率	30万円を上限とし、対象経費（消費税を除く。）の1/3以内。	50万円を上限とし、対象経費（消費税を除く。）の1/2以内。 ※ソフト事業、ハード事業ともに千円未満切捨て。また一回の申請に対し補助額は50万円を上限とする。

- 補助決定／書類審査後、審査会（6月下旬）を経て補助決定となります。
- 申込期間／令和8年5月1日（金）から6月5日（金）まで
※持参の場合は、平日の午前8時30分から午後5時まで申請をお願いします。
※事業内容や提出書類等についての確認が必要ですので、必ず事前にご相談ください。
- 問合せ／横手市農林部食農推進課（横手市園芸振興拠点センター内）
TEL 0182-35-2267
- 市HP／<https://www.city.yokote.lg.jp/shigoto/1001165/1001371/1005227.html>



（横手市HP）

JAの概況

Situation

組合員数 …… 17,436人
（正組合員） …… 11,232人
（准組合員） …… 6,204人
貯金 …… 1,274億1,884万円
貸付金 …… 479億6,207万円
購買品取扱高 …… 66億3,368万円
販売品取扱高 …… 328億5,382万円
共済保有高(保障) …… 2,999億703万円
(2026年3月末現在)

「は種」この職業に就くまで、聞いたことがない言葉でした。田んぼを行っている農家さんは、当たり前であるう米の種まきも、行ったことがなく、機械も見ることがありませんでした。JAでは昨年からは米出荷契約の一斉訪問活動を行い、お米農家さんが沢山いるのだと実感しました。
(み)

農業に関わる職業のため、元旦が「年明け」というよりも、米作りが始まる4・5月に「今年もはじまるなあ」と思う私です。お米を取り巻く話題は尽きませんが、何よりも事故なく安全に出来秋を迎えていただきたいと切に願っております。(さ)

編集後記



JA通信 ふるさと

発行／秋田ふるさと農業協同組合
企画・編集／食農振興課 〒013-0205 横手市礎物川町今宿字前田面20
印刷／(株)全農ビジネスサポート秋田支店

TEL／0182-23-6540
FAX／0182-23-6501
E-mail／fu.staff@akita-furusato.or.jp

秋田ふるさと

検索

検索サイトでJAのホームページに簡単アクセス！